



警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

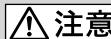
- 接続先の取扱説明書も必ずお読みください。
- 安全のための注意事項を守る。
- 故障したら使わない。
- 万一、異常が起きたら、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店に修理を依頼する。



危険



警告




注意

この表示の注意事項を守らないと、火災、感電、破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

この表示の注意事項を守らないと、火災や人身事故の原因となります。

この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

行為を禁止する記号



禁止

警告 交通安全のために

運転中は使用しない

自動車やバイク、自転車などの運転中に、ヘッドホンは絶対に使わないでください。交通事故の原因となります。

周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しない

歩行中でも音量を上げすぎるとまわりの音が聞こえなくなり危険です。また、このヘッドホンは周囲の音を低減するタイプですので、警告音なども聞こえにくくなります。踏み切りや横断歩道、駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。



注意

大音量で長時間つづけて聞きすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。

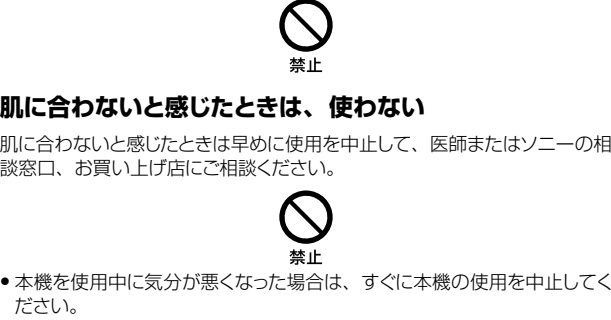


はじめからボリュームを上げすぎない

突然大きな音が出て耳をいためることがあります。接続した機器のボリュームは徐々に上げましょう。とくに、MD、CDやDATなど、雑音の少ないデジタル機器を聞くときにはご注意ください。

落としたりぶつけたりしない

故障の原因となります。



肌に合わないと感じたときは、使わない

肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して、医師またはソニーの相談窓口、お買い上げ店にご相談ください。



- 本機を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに本機の使用を中止してください。

電池についての安全上のご注意


液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。

乾電池*

アルカリ単4形

* マンガン乾電池のご使用は、持続時間が極端に短いため、おすすめしません。



危険

乾電池が液漏れしたとき

乾電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない

液が本体内部に残ることがあるため、ソニーの相談窓口またはソニーサービス窓口にご相談ください。

液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。

液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

警告

- 小さい電池は飲み込む恐れがあるので、乳幼児の手の届くところに置かない。万が一飲み込んだ場合は、窒息や胃などへの障害の原因になるので、直ちに医師に相談する。
- 機器の表示に合わせて+とーを正しく入れる。
- 充電しない。
- 火の中に入れない。分解、加熱しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの貴金属類と一緒に携帯・保管しない。ショートさせない。
- 液漏れした電池は使わない。
- 使いきった電池は取りはずす。長時間使用しないときも取りはずす。

注意

- 火のそばや直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり傷つけたりしない。
- 指定された種類以外の電池は使用しない。

使用上のご注意

本機は、ノイズキャンセリング機能を搭載したヘッドホンです。

ノイズキャンセリング機能とは

外部の環境ノイズ（乗り物内の騒音や室内の空調音など）と逆位相の音を出すことで環境ノイズが低減して聞こえる機能です。

- 静かな場所やノイズの種類によっては、ノイズキャンセリング効果が感じられない、またはノイズが大きくなると感じられる場合があります。
- ヘッドホンのかけ方によっては、ノイズキャンセリング効果が減少することがあります。
- ノイズキャンセリング機能は、乗り物や空調などの主に低い周波数帯域の騒音に対してもっとも効果を発揮します。すべての音が打ち消されるわけではありません。
- 自動車、バスなどでご使用の場合、路面状況によってはノイズが発生することがあります。
- 携帯電話の影響によりノイズが入ることがあります。この場合は、携帯電話から本機を離してください。

取り扱い上のご注意

- 汚れは、乾いた柔らかい布でふき取ってください。その際、ユニット部に息を吹きかけることはしないでください。
- 常に良い音でお聞きいただくために、プラグを時々柔らかい布でからぶかし、清潔に保ってください。
- イヤーパッドが汚れたり損傷した場合、またはヘッドホンが故障した場合は、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。
- 湿気やほこり、油煙、湯気が多い場所や直射日光のあたる場所には置かないでください。故障の原因となります。
- 落としたりぶつけたりなどの強いショックを与えないでください。
- ユニット部はていねいに扱ってください。
- 本機をご使用中に気分が悪くなったときは、即時に使用を中止してください。
- 直射日光が長時間当たる場所や、暖房器具の近く、窓をしめきった自動車内などの温度が非常に高い（60℃以上）ところや、湿気が多いところでのご使用、放置は避けてください。
- ヘッドホンをたたむときは、指を挟まないように注意してください。
- イヤーパッドおよびヘッドクッションは長期の使用、保存によって劣化する恐れがあります。

万一故障した場合は、内部を開けずに、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

SONY

ノイズキャンセリングヘッドホン

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

MDR-NC200D

©2011 Sony Corporation Printed in Malaysia

主な特長

- **独自開発、DNC ソフトウェアエンジンを搭載した、デジタルノイズキャンセリングヘッドホン**
高精度なキャンセル信号生成により、卓越した騒音低減を実現
- **AI ノイズキャンセリング機能搭載**
その場の騒音を解析し、最適なノイズキャンセリングモードを自動選択
- デジタルイコライザーおよびフルデジタルアンプ S-Master により、理想的な周波数特性を実現、高音質での音楽再生が可能
- 大口径 40 mm ダイナミック型ドライバーユニット採用により、広帯域再生、広いダイナミックレンジを実現
- 長時間でも疲れを感じさせないイヤーパッドのクッション材に低反発発泡ウレタンを使用
- 軽量設計による快適な装着性
- 持ち運びに便利な折りたたみ機構
- 周囲の音が聴き取れるモニター機能搭載
- POWER スイッチを「OFF」にしたままでも、通常のヘッドホンとして使用可能
- 航空機用プラグアダプター付属

主な仕様

一般仕様	
形式	密閉ダイナミック型
ドライバーユニット	40 mm、ドーム型（CCA W 採用）
最大入力	50 mW
インピーダンス	68 Ω（ON 時、1 kHz にて） 35 Ω（OFF 時、1 kHz にて）
音圧感度	103 dB/mW（ON 時） 102 dB/mW（OFF 時）
再生周波数帯域	8 Hz ～ 23,000 Hz
総騒音抑制量	(TNSR) *1 約 17.5 dB*2
電源	DC 1.5 V、単 4 形アルカリ乾電池 × 1
質量	約 180 g

同梱物

ヘッドホン (1)
航空機用プラグアダプター *3 (1)
接続コード（金メッキ L 型ステレオミニプラグ 1.2 m）(1)
延長コード（金メッキ L 型ステレオミニプラグ 0.3 m）(1)
キャリングケース (1)
単 4 形アルカリ乾電池 (1)
取扱説明書 (1)
保証書 (1)

*1 当社測定法による。

*2 当社規定の航空機シミュレートノイズ下における、ノイズキャンセリングモード A 時と、ヘッドホンの非装着時との比較による値です。総騒音抑制量約 17.5 dB は音のエネルギーで約 98.2% の騒音低減に相当します。

*3 機内の音楽サービスによっては、対応ができない場合があります。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

ご注意

CE マークは主に EEA（European Economic Area）各国など、法律に定められた国においてのみ有効です。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

静電気に関するご注意


空気が乾燥する時期にノイズが聞こえる、音がとぎれる、耳にビリビリと痛みを感じるなどがありますが、これはヘッドホンの故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身につけていただくことにより影響が軽減されます。

製品登録のおすすめ

ソニーは、製品をご購入いただいたお客様のサポートの充実を図るため、製品登録をお願いしております。詳しくはウェブ上の案内をご覧ください。

パソコンから

http://www.sony.co.jp/avp-regi/



携帯電話から

2次元コード対応のカメラつき携帯電話の読み取り機能をご利用ください。

http://reg.msc.m.sony.jp/avp/

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご覧ください。

<http://www.sony.co.jp/support>

使う方相談窓口	修理相談窓口
フリーダイヤル ……………0120-333-020	フリーダイヤル ……………0120-222-330
携帯電話・PHS…一部のIP電話 ……………0466-31-2511	携帯電話・PHS…一部のIP電話 ……………0466-31-2531

※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

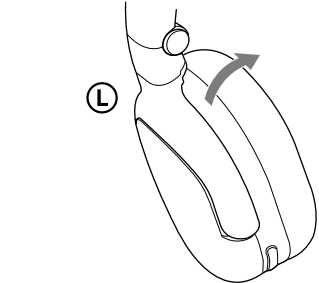
FAX（共通） 0120-333-389

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「309」+「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

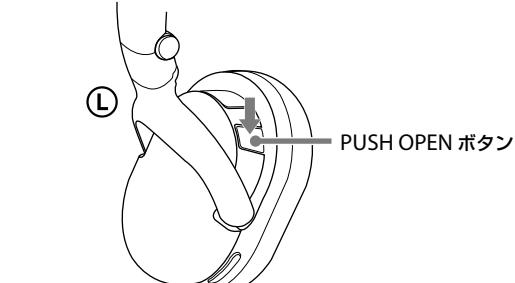
ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

乾電池を入れる

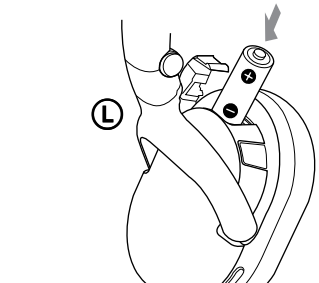
1 左のハウジングを図のようにずらす。



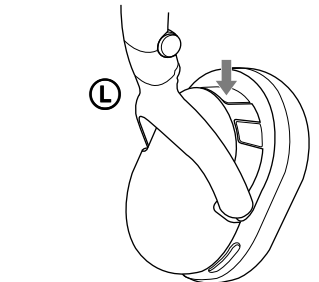
2 PUSH OPEN ボタンを押して電池ぶたを開ける。



3 単4形乾電池1本を●側から入れる。



4 電池ぶたを閉める。



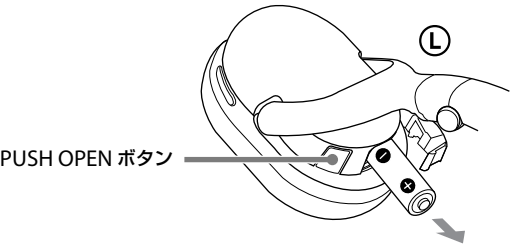
乾電池の持続時間	
乾電池の種類	持続時間 ^{*1}
ソニーアルカリ乾電池 単4形 LR03	約 22 時間 ^{*2}

^{*1} 1 kHz、0.1 mW + 0.1 mW 出力時
^{*2} 周囲の温度や使用状態により、上記の持続時間と異なる場合があります。

ご注意
本製品にはお客様にご利用いただくための乾電池を付属していますが、付属の乾電池は工場出荷時点で梱包されたものであり、お客様がお買い上げになるまでの期間に消耗している場合があります。付属の乾電池をお使いになる場合は、新しい乾電池の持続時間として本書に記載されている所定の持続時間に満たないことがあります。

乾電池の交換時期

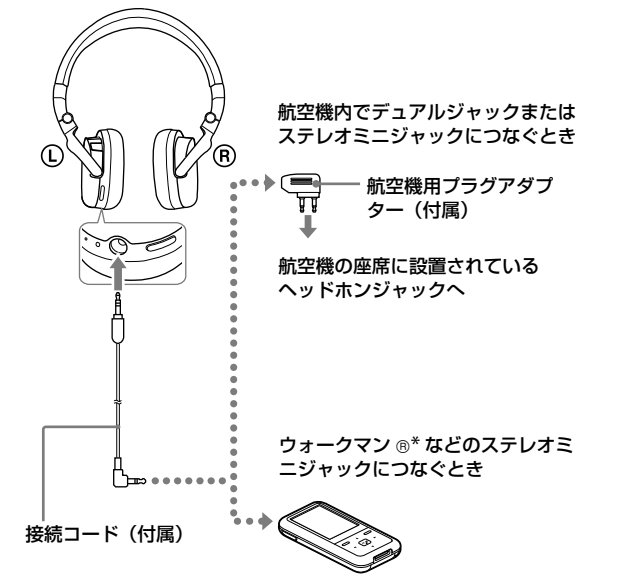
- POWER ランプが点滅したり消えた場合は、新しい乾電池と交換してください。PUSH OPEN ボタンを押して電池ぶたを開き、図のように乾電池を取り出してください。



- POWER スイッチを「OFF」にしたままでも音楽を聞くことができます。この場合はノイズキャンセリング機能、デジタルイコライザーおよび S-Master は機能せず、通常のヘッドホンとしてお使いいただけます。

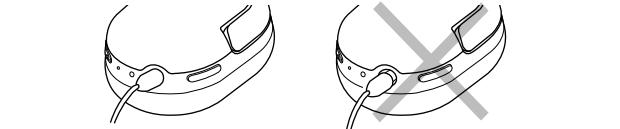
音楽を聞く

1 聞きたい AV 機器にコードを接続する。



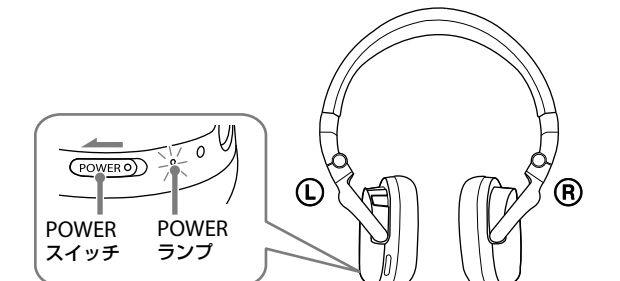
* “ウォークマン”、“WALKMAN”、“WALKMAN” ロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。

ご注意
• コードを接続するときは、プラグの緑色の部分が隠れるまで、しっかりとプラグをジャックに押し込んでください。



- コードを抜くときは、内部の導線が壊れないよう、プラグ部分を持って抜いてください。

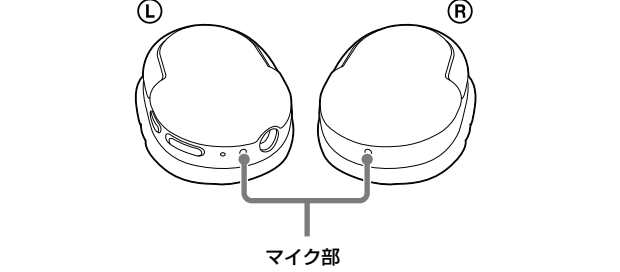
2 POWER スイッチを「ON」にする。
POWER ランプが緑に点灯します。環境ノイズが低減され、「OFF」のときよりも小さい音量で、より明瞭に音楽を聞くことができます。



3 ヘッドホンを装着する。
R の印のついた方を右耳に、L の印のついた方を左耳に装着してください（O には凸点（突起）が付いています）。



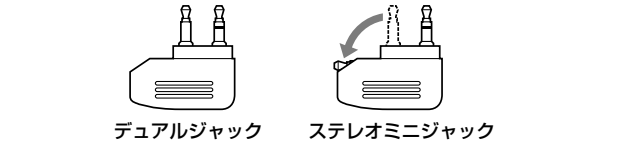
ご注意
• ノイズキャンセリング効果がきちんと得られるように、イヤーパードが耳を覆うように装着してください。
• ヘッドホンのマイク部を手などで覆わないでください。ノイズキャンセリングが正しく機能しなくなることがあります。



- POWER スイッチを「ON」にするとサーという音がありますが、これはノイズキャンセリング機能の動作音で故障ではありません。
- ヘッドホン装着中は密閉度が高くなるため、ヘッドホンの上から強い力が加わると鼓膜を傷つける恐れがあります。他の人と接触したり、ボールなどが飛んでくるような場所では使用しないでください。また、ヘッドホンを耳に押し付けると、振動板から音が生じる場合があります。これは故障ではありません。

4 接続した AV 機器を再生する。

航空機内で使用するときのご注意
• 付属のプラグアダプターは、航空機のデュアルジャックまたはステレオミニジャックに接続することができます。

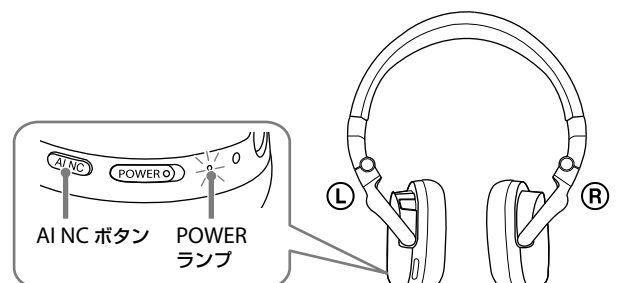


- 航空機内のジャックが遠くに設置されているときは、付属の延長コードを使用してください。
- 航空機内で電子機器の使用が禁止されている場合や、機内の音楽サービスを個人のヘッドホンで利用することが禁止されている場合は、本機を使用しないでください。

AI ノイズキャンセリングを使う

AI ノイズキャンセリング
AI ノイズキャンセリングはノイズキャンセリングモードを自動的に選択する便利な機能です。AI NC ボタンが押された時点での周囲環境音を即座に解析し、その場に最も効果的なノイズキャンセリングモードを自動的に設定することができます。

AI NC ボタンを押す。
POWER スイッチを「ON」にしているときに AI NC ボタンを押すと、ヘッドホンから解析開始を知らせる音が聞こえ、周囲の環境音の解析が始まります（約 3 秒間）。解析中はヘッドホンから再生中の音が聞こえなくなり、POWER ランプが点滅します。解析が終わると、周囲の環境に最も効果的なノイズキャンセリングモードへ自動的に切り替わり、ヘッドホンから再生音が聞こえるようになります。

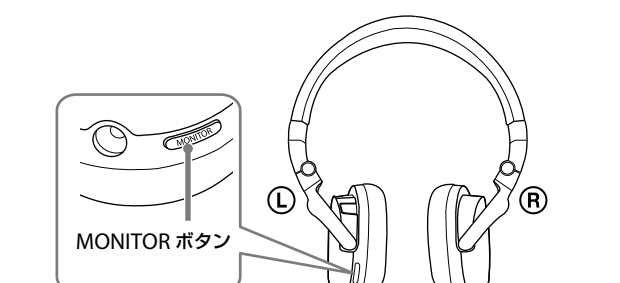


ノイズキャンセリングモードの種類
NC モード A：主に航空機内の騒音を効果的に低減
NC モード B：主にバス・電車の騒音を効果的に低減
NC モード C：主にオフィス・勉強部屋等、OA 機器・空調機器の騒音を効果的に低減

- 💡 ヒント**
- ヘッドホンの電源を入れた直後は NC モード A が選択されています。（NC モード A の詳細については、「ノイズキャンセリングモードの種類」をご覧ください。）
 - 室内から屋外に移動したときなど、ご使用中に周囲の環境が変わった場合は、再度 AI NC ボタンを押してノイズキャンセリングモードを設定し直してください。

周囲の音を注意して聞く

POWER スイッチを「ON」にしているときに MONITOR ボタンを押すと、再生音がきこえなくなり、周囲の音を聞くことができます。戻すには MONITOR ボタンをもう一度押してください。



操作音とランプの見かた

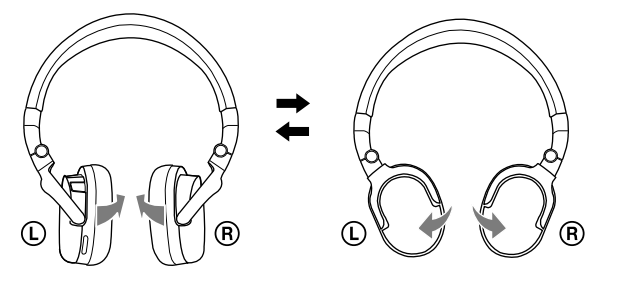
状態 / 機能	操作音	ランプ
電源オフ	無音	消灯
電源オン	操作音 1 回	点灯
AI NC	操作音 2 回	2 回点滅
MONITOR	操作音 1 回	ゆっくり点滅
電池残量が少ない	長い操作音 (2 秒)	速く点滅 (30 秒)

お使いになったあとは

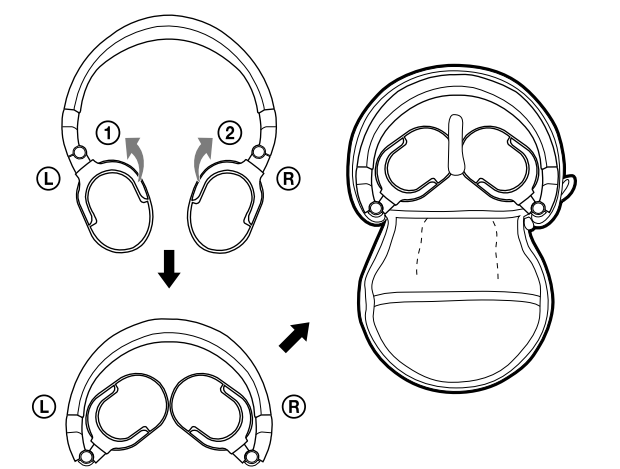
ヘッドホンと AV 機器の電源を切ってください。

ヘッドホンを収納する

平らな状態で収納する場合
ハウジングを回転させると平型になり、座席のポケットなどに収納しやすくなります。お使いになる前は通常の位置へハウジングを戻してください。



キャリングケースに収納する場合
図のようにヘッドホンをたたんで、キャリングケース（付属）に収納することができます。



故障とお考えになる前に

- 音が出ない。**
- 乾電池を新しいものと交換する。POWER スイッチを「OFF」にしたままでも音楽を聞くことができます。この場合はノイズキャンセリング機能、デジタルイコライザーおよび S-Master は機能せず、通常のヘッドホンとしてお使いいただけます。
 - ヘッドホンと AV 機器との接続を確認する。
 - ヘッドホンにつないだ AV 機器の電源が入っているか確認する。
 - つないだ AV 機器の音量を上げる。
 - MONITOR 機能が動いていないか確認する（機能が動いている場合はランプがゆっくり点滅します）。MONITOR ボタンを押して機能をオフにしてください。

- ノイズキャンセリング効果が低い。**
- ノイズキャンセリング機能は、飛行機や電車の騒音・エアコンのファンの音など低周波に対して有効で、人の声など高周波を含む音に対して低周波同様の効力を発揮するものではありません。
 - ヘッドホンの POWER スイッチを「ON」にする。

- 音がひずむ。**
- つないだ AV 機器の音量を下げる。

- 電源が入らない。**
- 乾電池が消耗しているか（POWER ランプが消えているか）確認する。乾電池を新しいものと交換する。

- 操作できない。**
- ヘッドホンの POWER スイッチを「OFF」にし、接続を確認してから再度 POWER スイッチを「ON」にする。